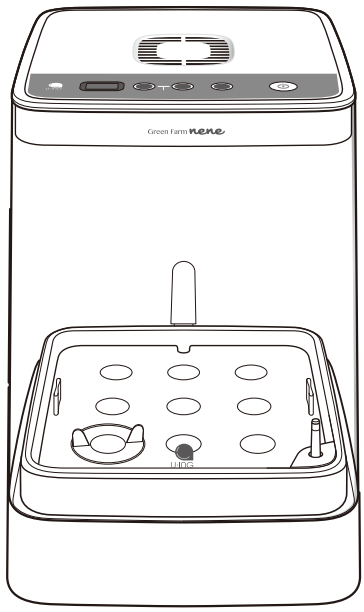
U·ING **水耕栽培器**　室内用　保証書付

Green Farm nene
取扱説明書

品番 **UH-CB02G**



このたびは、水耕栽培器をお買上げいただき、
まことにありがとうございます。
ご使用前に、この取扱説明書をよくお読みのうえ
正しくご使用ください。
ご使用の前に、「安全上のご注意」(P1～P3)を
必ずお読みください。
お読みになった後は、大切に保管していただき、
取扱いのわからないときや、
不具合が生じたときにお役立てください。

もくじ

- ●安全上のご注意 …… 1～3
- ●知っておいていただきたいこと …… 3
- ●据え付けの注意点 …… 4
- ●各部の名称 …… 5
- ●ご使用の流れについて …… 6
- ●ご使用前の準備 …… 7
- ●タイマーの設定について …… 8～9
- ● 運転開始/停止について …… 9
- ●日めくりカウンターについて …… 10
- ●LED照明の点灯/消灯について…… 10
- ●水耕栽培の準備 …… 11～15
- ●発芽・間引き・収穫について …… 16
- ●お手入れについて …… 17
- ●栽培のよくあるご質問 …… 18～19
- ●修理サービスを依頼する前に …… 20
- ●修理サービスについて …… 21
- ●仕様 …… 21
- ●種子キットのご注文・お問い合わせ …… 22
- ●保証書…… 裏表紙

愛情点検

ご使用の際
このような症状は
ありませんか？

長年ご使用の水耕栽培器の点検を!!

- ● ACアダプター、電源コード、本体などが異常に熱い。
- ● ACアダプターに深い傷や変形がある。
- ● こげ臭いにおいがする。
- ● その他の異常、故障がある。

ご使用中止

故障や事故の防止のため、運転を停止し、コンセントからACアダプターを抜いて必ず販売店に点検・修理をご相談ください。なお、点検・修理についての費用など詳しいことは、販売店にご相談ください。

安全上のご注意

ご使用の前に、この『安全上のご注意』をよくお読みのうえ、正しくご使用ください。

この水耕栽培器は、レタスやベビーリーフ等の**草丈が約22cm以下の葉物野菜**を栽培するために使用するものですので、**これ以外の用途（約22cm以上の葉物野菜や根野菜、果実物の栽培等）にはご使用になれません。**また、この用途以外及び**屋外でのご使用や、栽培ケースに直接土を入れて使用しないでください。**この場合の故障・修理・事故その他の不具合については、責任を負いかねますのでご了承ください。

お使いになる方や他の人への危害や損害を未然に防止するため、必ず守っていただくことを説明しています。

■誤った取り扱いをしたときに生じる危険とその程度を、次の表示で区分して説明しています。

⚠警告 死亡または重傷などを負う可能性が想定される内容を示します。

⚠注意 傷害を負う可能性または物的損害のみが発生すると想定される内容を示します。

■お守りいただく内容の種類を、絵記号で区分し説明しています。（下記は絵記号の一例です。）

この記号は、してはいけない『禁止』内容です。

この記号は、必ず実行していただく『強制』内容です。

※お読みになった後は、お使いになる方がいつでも見られるところに必ず保管してください。

⚠警告

動かなくなったり、異常がある場合は、事故防止のため、すぐにACアダプターを抜いて使用を中止する。
すぐに販売店へ、点検・修理を依頼してください。
●感電・火災・ショートの原因。

改造はしない。また、修理技術者以外の人は、分解したり修理しない。
分解禁止
●火災、感電、ケガの原因となります。
修理はお買い上げの販売店又は弊社お客様相談室にご相談ください。

電源コードを傷付けたり、無理に曲げたり、引張ったり、ねじったり、たばねたり、重い物をのせたり、挟み込んだり、加工したりしない。
●電源コードが破損し、火災・感電の原因。

ACアダプターに強い衝撃を与えたり、踏みつけたり、投げつけたりしない。
●感電、発熱の原因。

交流100V以外では使用しない。
●異常発熱して、火災の原因。

付属のACアダプター以外は使わない。
●火災、感電、故障の原因。

プラグを抜く

お手入れの際は、必ずACアダプターをコンセントから抜く。
また、濡れた手で抜き差ししない。
●感電やケガの原因。

プラグを抜く

長期間ご使用にならないときは、必ずACアダプターをコンセントから抜く。
●絶縁劣化による感電や漏電火災の原因。

定期的にACアダプターについたホコリを、乾いた布で拭き取る。
●火災の原因。

電源コードやACアダプターが傷んだり、コンセントの差込みがゆるいときは使用しない。
●感電・ショート・発火の原因。

水濡れ禁止

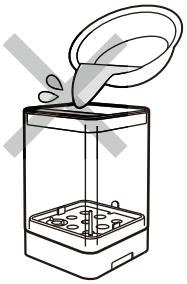
湿気が多い所や、水がかかる所に据え付けない。
●絶縁が悪くなり、漏電の原因。

⚠警告

水濡れ禁止

上に水を入れた容器を置かない。

●こぼれた水で電気部品の絶縁が悪くなり、漏電の原因。



水濡れ禁止

水につけたり、水をかけたりしない。

●ショート・感電の原因。

上に重量物や不安定な物を置かない。

●ケガの原因。

油や薬品のかかる場所で使用しない。スプレーをかけない。(殺虫剤、整髪用、掃除用等)

●樹脂部分の変質や、破損の原因。

暖房機や脱臭器などの電気製品を入れない。

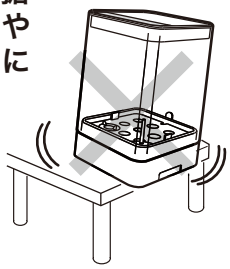
●火災や故障の原因。

地震などにそなえて水耕栽培器の転倒防止の処置をする。

●水耕栽培器が転倒し、ケガの原因。

水平で丈夫な場所に据え付ける。また、タンスやオーディオなどの上には、据え付けない。

●不安定な場所に据え付けると、水耕栽培器が倒れる原因。



布や紙など燃えやすい物で覆ったりかぶせたりしない。

●火災の原因。

子供だけで使わせたり、幼児の手の届くところで使わない。また、子供が使うときは、大人が立ち会うようにする。

●感電・ケガの原因。

⚠注意

ACアダプターを抜くときは、電源コードを持たずに必ず先端のACアダプターを持って引き抜く。

●ショートして発火の原因。

異常時(こげくさい等)は、ACアダプターをコンセントから抜き、運転を中止する。

●異常のまま運転を続けると、感電や火災などの原因。

付属のACアダプターは本機専用です。本機以外では使わない。

●故障の原因。

ACアダプターに長時間触れない。

●ACアダプターに長時間触れると、低温やけどの原因。

LED照明を直視しない。

●目の痛みの原因。

本体に異常な振動が発生した場合、使用しない。

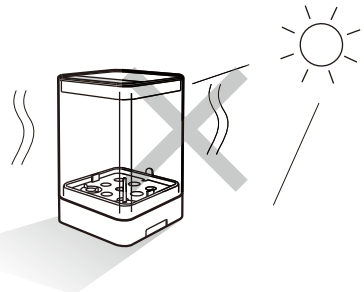
●本体や部品の落下により、ケガの原因。

お手入れのとき、金属たわし、みがき粉、ベンジン、シンナー、アルコールなどは使わない。

●変形や故障の原因になり、さらに火災ややけどの原因。また、みがき傷に雑菌が繁殖する原因。

屋内専用です。屋外では使用しない。

●樹脂部分が変質して破損したり、漏電の原因。



栽培のご注意

周囲温度が15℃～30℃の範囲外の環境や、湿度が高い場所（温室やビニールハウス、風呂場等）、発熱器具（コンロ、ストーブなど）の近く、エアコンの風が直接当たる場所には置かないでください。

種子の発芽不良の原因になったり、苗の生育に影響が出ます。

水耕栽培器の内部で、法律などで禁止されている植物などの栽培や、小動物や昆虫などの生物を飼育しないでください。

葉物野菜を栽培する為の物ですので、それ以外での用途で使用しないでください。

知っておいていただきたいこと

養液を作る際や種まき・水の補水作業の前には、手をよく洗ってください。

雑菌が入ると野菜の成長が悪くなり、
枯れるおそれがあります。

種子キットに付属の液体肥料以外は使用しないでください。また、液体肥料の分量は守ってください。

野菜の成長に影響が出ます。

使用する水は、水道水をご使用ください。

雨水や清涼飲料水、アルコール飲料、ミネラルウォーターなどは使用しないでください。

テレビ・ラジオにノイズが入ったり、電波時計が正しく時計表示しないときは、水耕栽培器をできるだけ離してご使用ください。

据え付けの注意点

ご使用の前に次の点に注意して、水平で丈夫な場所に据え付けてください。

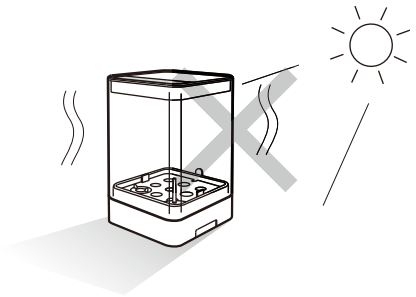
室内専用

ベランダや縁側、軒先等の屋外には設置しないでください。

室内専用です。屋外では使用できません。

夏場は、直射日光のあたる場所に置かないでください。

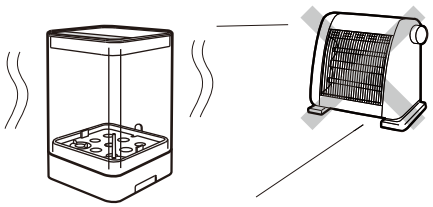
水耕栽培器の温度が上がり、野菜の成長に影響が出ます。



熱気・湿気の少ないところ

周囲温度が15℃～30℃の範囲外の環境や、湿度が高い場所(温室やビニールハウス、風呂場等)、発熱器具(コンロ、ストーブなど)の近く、エアコンの風が直接当たる場所には置かないでください。

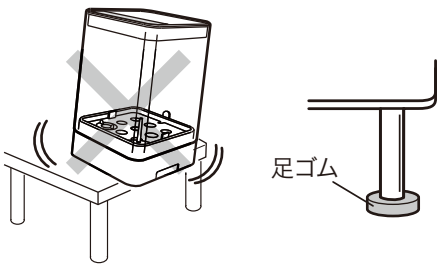
栽培する野菜に適さない温度になり、野菜の
成長に影響が出ます。



床が丈夫で水平なところ

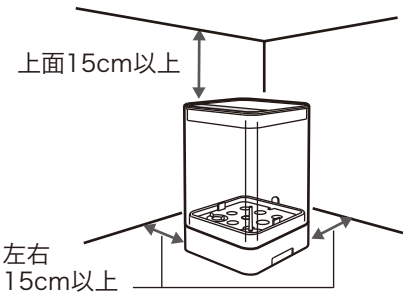
**水平でしっかりした、重さに耐えられる場所に
据え付けてください。**

不安定な場所に据え付けると水耕栽培器が倒れる原因になります。
また、養液の液面が水平にならない為、野菜の成長に影響が出ます。
テーブルのような台に据え付ける場合は、床の傷つき防止の為に、
必ず足ゴムや当て板などの傷つき防止対策をしてください。



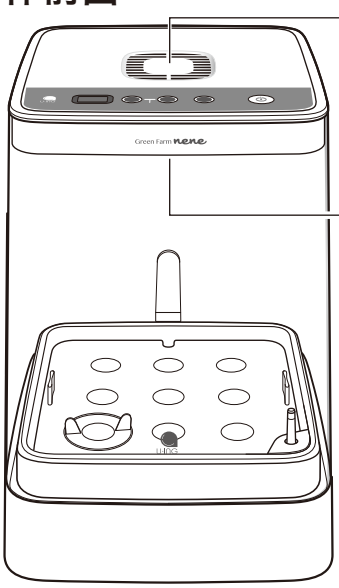
風通しのよいところ

右図のように水耕栽培器の周囲にすき間をあけてください。水耕栽培器内部の換気が出来なくなり、水耕栽培器の内部温度が上昇し、野菜の成長に影響が出ます。

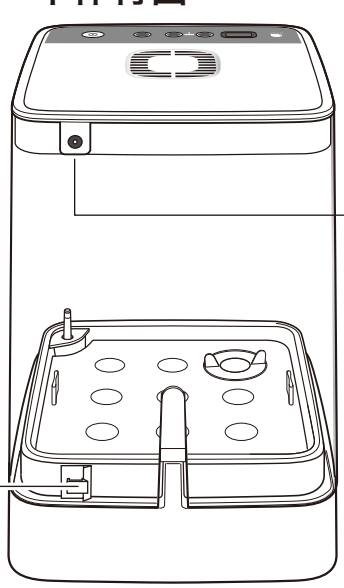


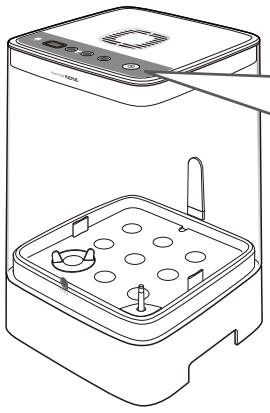
各部の名称

本体前面

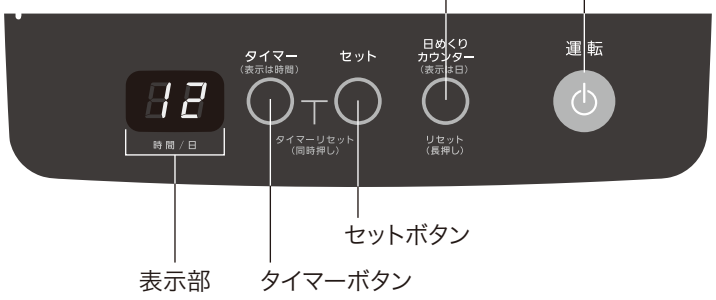


本体背面

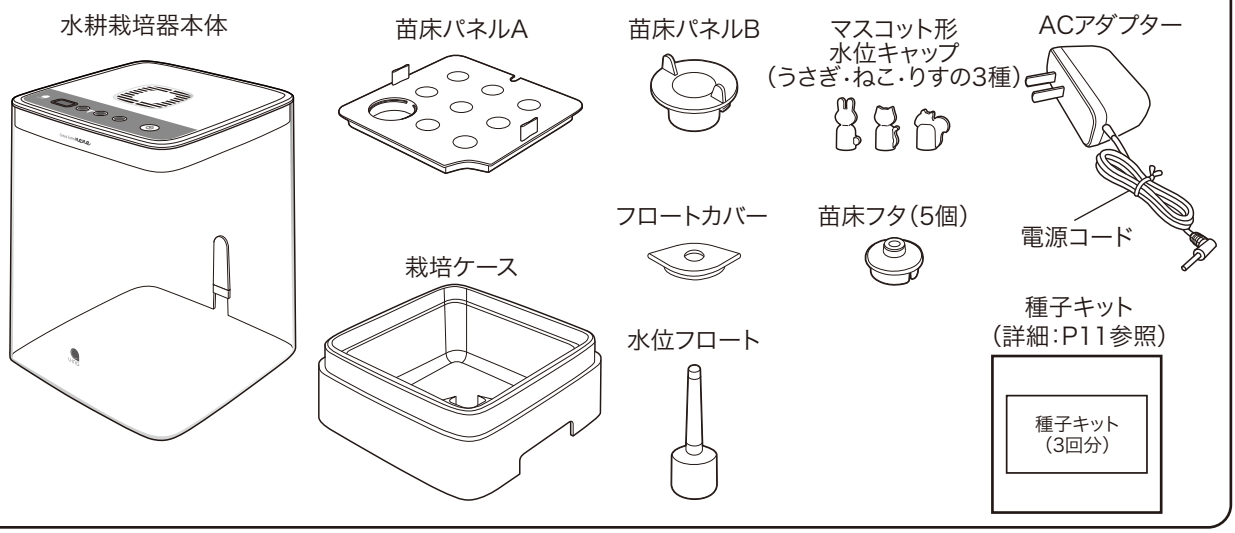




操作部



梱包内容



※製品は説明図と多少異なる場合があります。

ご使用の流れについて

ご使用の流れは、以下の手順です。

初めてご使用になる場合

❶ ご使用前の準備（P7）

❷ タイマーの設定について（P8～P9）

❸ 水耕栽培の準備（P11～P15）

❹ 運転開始/停止について（P9）

❺ 発芽・間引き・収穫について（P16）

❻ お手入れについて（P17）

2回目以降の栽培

❶ 日めくりカウンターのリセット（P10）

❷ 水耕栽培の準備（P11～P15）

❸ 運転開始/停止について（P9）

❹ 発芽・間引き・収穫について（P16）

❺ お手入れについて（P17）

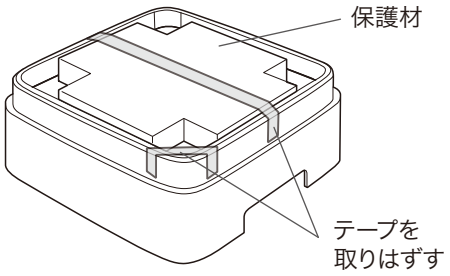
タイマー設定を変更する

タイマーの設定について（P8～P9）

ご使用前の準備

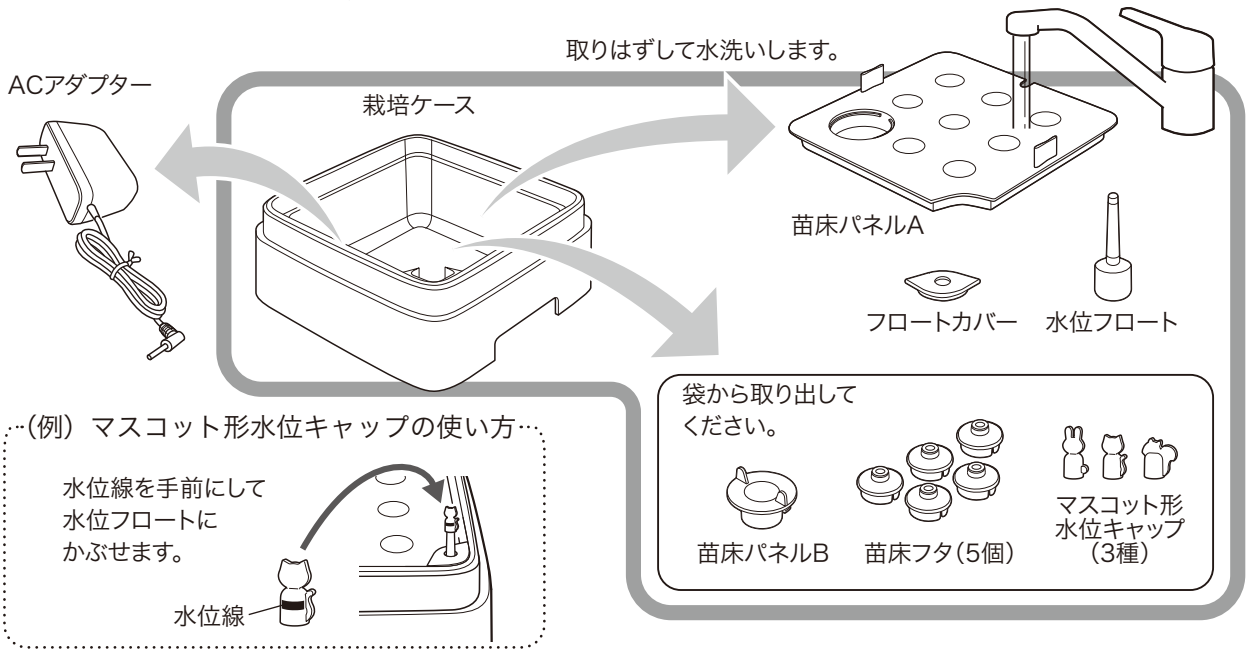
❶ 保護材やテープを取りはずします。

栽培ケースとフロートカバー、苗床パネルを
おさえている保護材とテープを
取りはずしてください。



❷ 付属品を取りはずし水洗いします。(ACアダプターを除く)

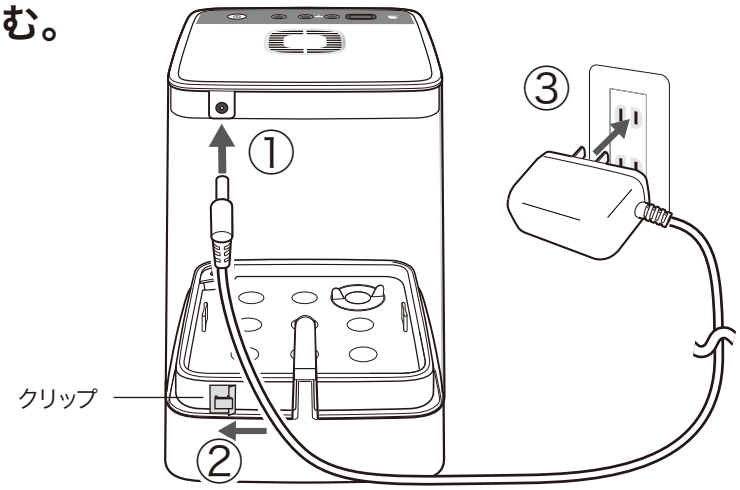
苗床パネルAを取りはずし、栽培ケースに入っている水位フロート・フロートカバー・
苗床パネルB・苗床フタ×5・マスコット形水位キャップ(3種)を取り出し、
水道水で水洗いします。



…(例) マスコット形水位キャップの使い方…

❸ ACアダプターを差し込む。

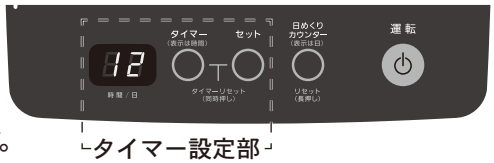
①ACアダプターのプラグを、
水耕栽培器の本体の背面
上部にあるプラグ差込み口
に差し込みます。
②電源コードをクリップで固定
します。
③ACアダプターをコンセントに
差し込みます。



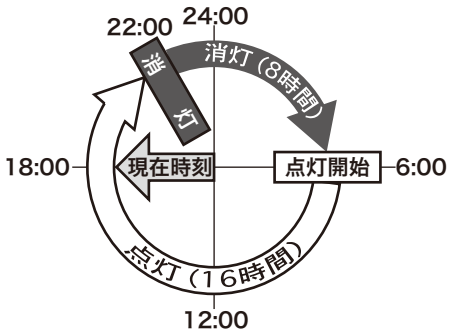
タイマーの設定について

タイマー設定をおこない運転を開始すると、設定時間の経過とともにLED照明が『点灯16時間』 ⇒『消灯8時間』を毎日くり返す運転モードです。

※野菜の成長に適した照射時間をタイマーセットで運転できます。
※排気ファンは24時間動作します。



LED照明の点灯・消灯パターン



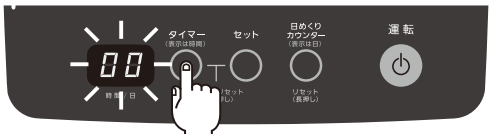
タイマー設定は、現在時刻からLED照明点灯開始時刻までの時間（“時”単位）を設定します。

タイマーの設定

タイマー設定は運転停止の状態（運転ランプ消灯）で設定してください。

①タイマーボタンを長押しすると、
タイマー設定モードになります。

- 表示部が点滅します。



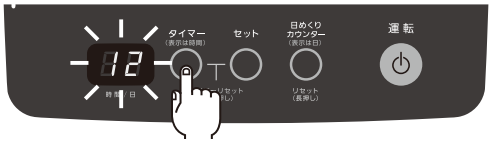
タイマーボタンを長押しすると、表示部が点滅します。

②タイマーボタンを押して点灯開始するまでの時間を設定します。

※設定できる時間は、0時間後から23時間後までです。

00 → 01 → 02 → 03 ……→ 23

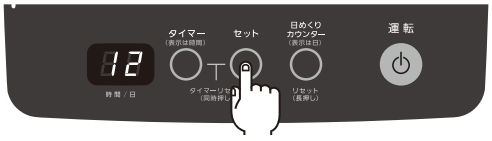
押すごとに時間表示が順に変わります。



『12』になるまでタイマーボタンを押します。
（タイマーボタンを長押しすると、早送りします。）

③セットボタンを押すと、点灯開始までの時間（“時”単位）が確定します。

- セットボタンを押し、しばらくすると、表示部は消灯してタイマー運転の待機状態になります。

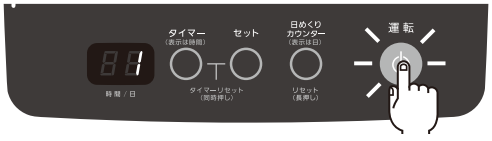


セットボタンを押すと、タイマー設定完了。

④運転ボタンを押すとタイマー運転を開始します。

- 右の例では、毎日6:00（点灯）⇒22:00（消灯）のパターン運転を繰り返します。

※タイマーのカウントは運転停止中でもカウントを継続します。



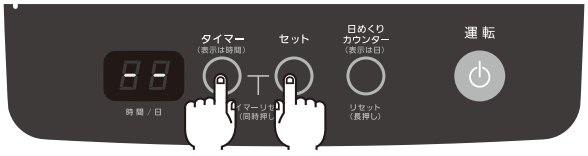
運転ボタンと日めくりカウンターが点灯し、タイマー運転開始。

（例）現在時刻が“18:00”で点灯開始時刻を“6:00”（12時間後）に設定する場合

タイマー設定のリセット

タイマーボタンとセットボタンを同時に押すと、タイマーの設定がリセットされます。

- 手動で運転を開始・停止させる場合や、LED照明を24時間点灯する場合は、タイマーをリセットしてください。

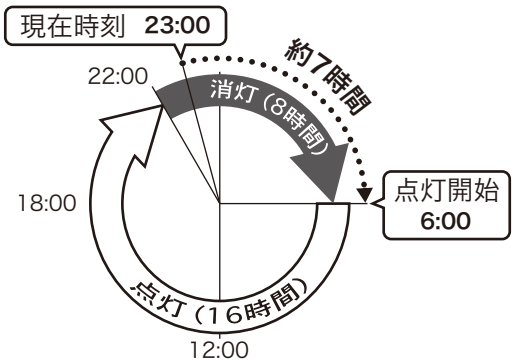


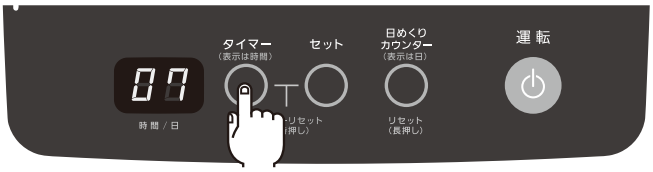
タイマーボタンとセットボタンを同時に押すと、表示部が『ーー』となってタイマー設定がリセットされます。

タイマー設定時間の確認

タイマーボタンを押すと、次回点灯開始するまでの時間(“時”単位)が表示されます。
※初めてご使用になる場合やタイマー設定をリセットした場合など、タイマーが設定されていない場合は、『ーー』と表示されます。

(例) 点灯開始設定時刻が“6:00”の場合で、23:00にタイマーボタンを押したとき



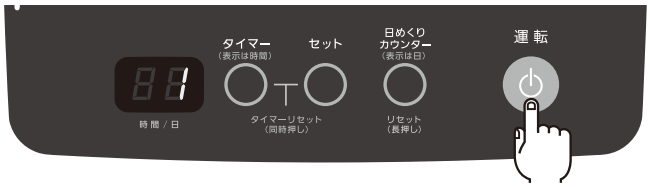


タイマーボタンを押すと表示部が『07』と表示されます。
※約7時間後のおおむね6:00に点灯します。

運転開始/停止について

運転ボタンを押すと、運転を開始/停止します。

①タイマーを設定して運転ボタンを押すと、タイマー設定時間から16時間LED照明と排気ファンが作動します。
運転中に運転ボタンを押すと、運転が停止します。



②タイマーを設定せずに運転ボタンを押すと、常時LED照明と排気ファンが作動します。

日めくりカウンターについて

栽培開始から何日目か、表示部に表示します。

- 初めてご使用になる場合、運転を開始すると『　1』と表示され、24時間ごとにカウントが増加します。

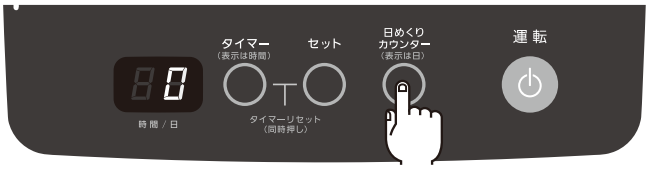
1日目　2日目　3日目

※2回目以降に日めくりカウンターをご使用の場合はリセットすると1日目からカウントできます。

（例）運転開始12日目の日めくりカウンターの表示

日めくりカウンターのリセット

栽培をはじめる前に、日めくりカウンターをリセットします。



- 日めくりカウンターボタンを長押しすると、カウンターがリセットされ『　0』と表示されます。

日めくりカウンターボタンを長押しすると、表示部が『 0』となります。

※運転中にリセットすると『　0』と表示されてからすぐ『　1』にカウントされ、24時間ごとにカウントが増加します。
※運転停止中にリセットすると、運転を開始するまでカウントを停止します。
※運転ボタンを押して、運転を停止しても日めくりカウンターはカウントを継続します。
※ACアダプターを7日間以上抜くと、日めくりカウンターはリセットされます。

LED照明の点灯/消灯について

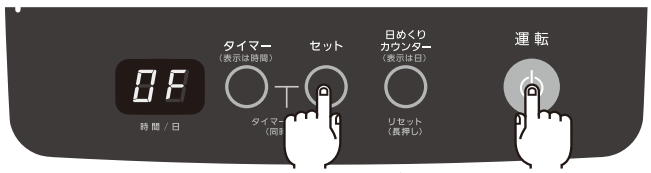
タイマー運転の場合、LED 照明の点灯する時間は、16 時間です。

- LED 照明の点灯時間になると、LED 照明が徐々に明るくなるます。
- LED 照明の消灯時間になると、LED 照明が徐々に消灯して常夜灯モードに切り換わり、30 分後には常夜灯も消灯します。

※常夜灯モードの ON/OFF は運転中しかセットできません。

常夜灯モードを OFF する方法

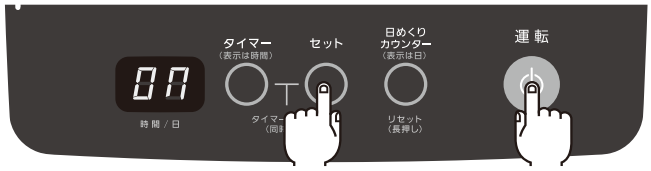
セットボタンを押しながら運転ボタンを押すと、表示部が「OF」と表示されて常夜灯モードが解除されます。



①セットボタンを押しながら　②運転ボタンを押す

常夜灯モードをONする方法

セットボタンを押しながら運転ボタンを押すと、表示部が「On」と表示されて常夜灯モードがセットされます。



①セットボタンを押しながら　②運転ボタンを押す

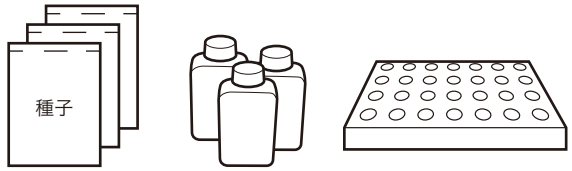
水耕栽培の準備

水耕栽培器で栽培するための準備をします。

用意していただく物

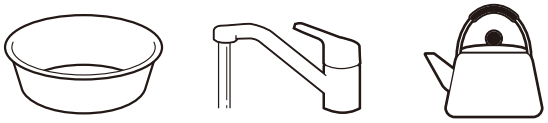
水耕栽培器だけでは栽培できません。専用種子キットをご使用ください。また、水道水、洗面器のような広口のうつわ、やかんのような水を注げるものをご用意ください。

専用種子キット



種子　液体肥料　栽培スポンジ

ご用意ください



広口のうつわ(洗面器など)　水道水　水を注げるもの(やかんなど)

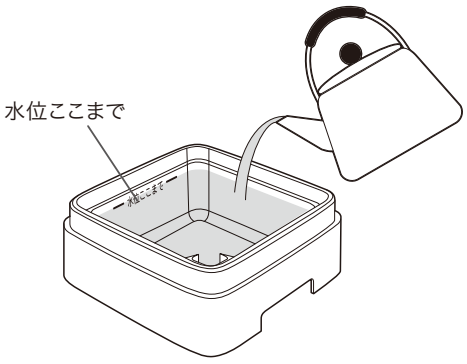
【お願い】

- 水は水道水をご使用ください。雨水や清涼飲料水やミネラルウォーター、アルコール飲料などは使用しないでください。
- 種子には有効期限があります。種子は有効期限内にご使用ください。有効期限を過ぎた種子は、発芽率が低下します。
- 工場出荷時は、3回分のお試し種子キットを付属しています。
  [内容:種子(3種×各1回分)、液体肥料(15cc)×3本、栽培スポンジ(28個)]

❶ 栽培ケースに養液を入れます。

①栽培ケース内側の「水位ここまで」のラインまで水を入れます。(約2L)

- やかんなどを用いて、こぼさないようにゆっくり入れてください。こぼれたときは、すみやかに拭き取ってください。
- 入れすぎたときは、ラインまでコップなどですくい取ってください。

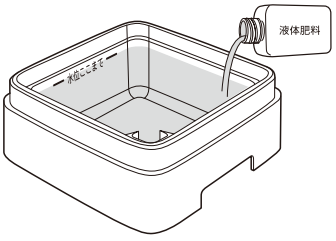


②液体肥料を栽培ケースに入れます。

- 液体肥料を入れる量は、水2Lに対して15ccです。
- 液体肥料の取り扱いにつきましては、液体肥料のラベルの説明をよくお読みください。

※お試し種子キットの場合、付属の液体肥料を1本入れてください。

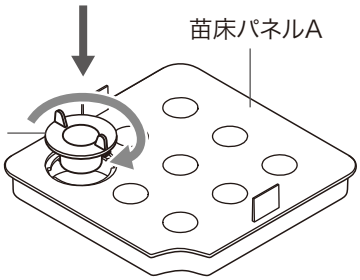
- こぼさないようにゆっくり入れてください。こぼれたときは、すみやかに拭き取ってください。



❷苗床パネルAに苗床パネルBを取り付けます。

苗床パネルAに苗床パネルBをのせて、苗床パネルBを右に回して固定します。

●苗床パネルBが苗床パネルAにはまったことを
確認してから、苗床パネルBを右に回します。



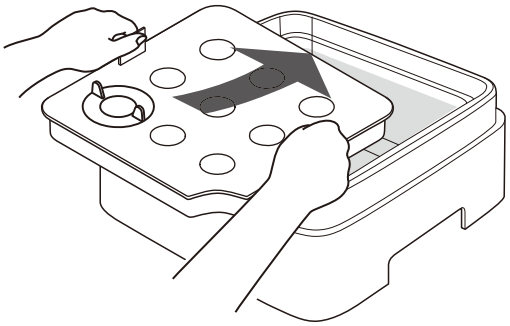
苗床パネル B の活用例

苗床パネルBは根の様子を
観察する時などにはずして
使います。

❸栽培ケースに苗床パネルを入れます。

苗床パネルの向き・表裏を確認し、栽培ケースへそっと入れて浮かべてください。

※苗床パネルは、養液の上に浮かびます。
苗床パネルをおさえると、養液があふれて
こぼれることがあるのでご注意ください。



❹栽培スポンジを準備します。

①栽培スポンジを１株分ずつにちぎります。

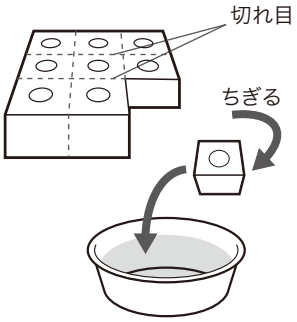
●栽培スポンジのくぼみと、くぼみの間にある切れ目に沿ってちぎってください。

※くぼみの中心にある十字の切れ目ではちぎらないでください。

●洗面器などの広口のうつわに入った水に、栽培スポンジを入れます。

●準備する栽培スポンジの株数

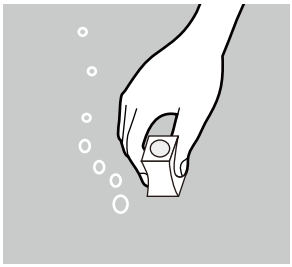
レタス・葉もの野菜系	:5株
ベビーリーフ系、ハーブ系	:9株



②栽培スポンジを水に浸け、しっかり水になじませます。

●水の中で栽培スポンジを4〜5回握って空気を押し出し、水を充分に含ませます。

※スポンジに空気が残っていると、発芽不良の原因になります。
また、栽培スポンジはしばらず水を含んだままでご使用ください。



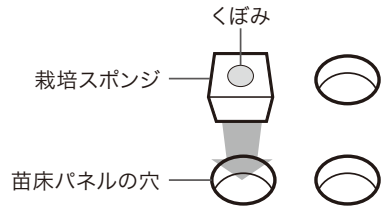
⑤栽培スポンジを取り付けます。

①苗床パネルの穴に、栽培スポンジを取り付けます。

●栽培スポンジは、くぼみの開いている面を上に差し込んでください。

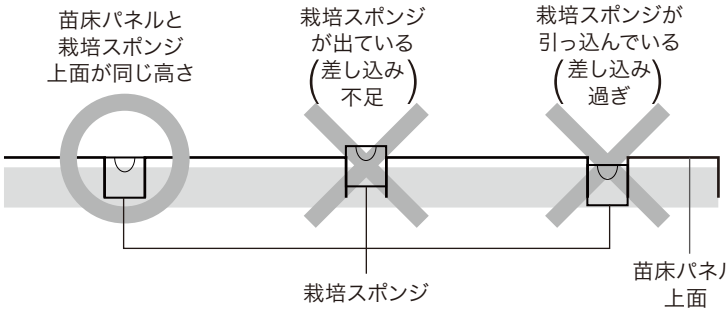
●栽培スポンジを苗床パネルに差し込む場所は、栽培する品種によって異なります。

●栽培スポンジと苗床パネルの上面の高さが同一になるように差し込んでください。



栽培スポンジ取り付けの注意点

苗床パネルを横から見た図



※栽培スポンジの差し込みが不足すると、種子が養液を吸い上げないため発芽不良の原因になります。
また、差し込み過ぎても、種子が水没して発芽不良の原因になります。

※栽培スポンジが出ている場合は、差し込んでください。

※栽培スポンジが引っ込んでいるときは、裏から押し上げてください。

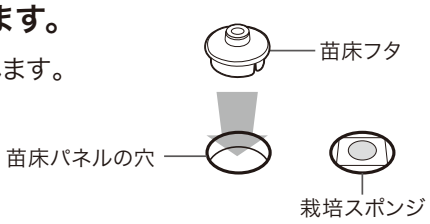
②空いてる苗床パネルの穴には、苗床フタを取り付けます。

●苗床フタを取り付けることで、アオコ(藻の一種)の発生がおさえられます。

●空いてる穴には、すべて苗床フタを取り付けてください。

※苗床フタを取り付ける場所、数は栽培する品種によって異なります。

※使わない苗床フタは、なくさないように大切に保管してください。



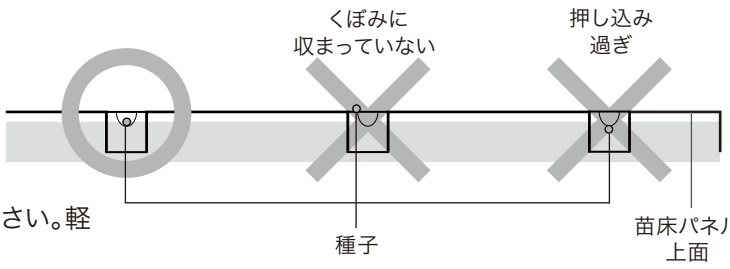
⑥種をまきます。

①種子を栽培スポンジにまきます。

●栽培スポンジのくぼみの中央にまいてください。

※種子は栽培スポンジに押し込まないでください。軽く上からまくだけで問題ありません。

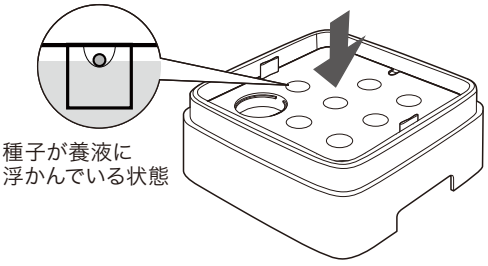
※品種によって1か所にまく種子の数は異なります。



②養液を栽培スポンジの上までしみ込ませるため、苗床パネルを軽く下に押して沈ませます。

●養液をこぼさないよう、そっと沈ませてください。

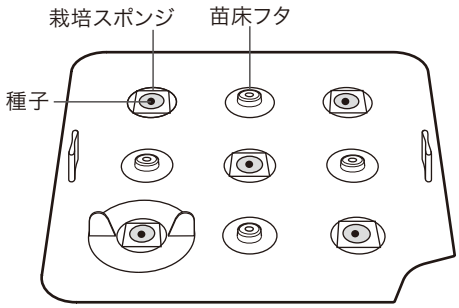
●苗床パネルを軽く押したときに、栽培スポンジの中で種子が養液に浮くことを確認してください。



栽培スポンジ・苗床フタの取り付け位置

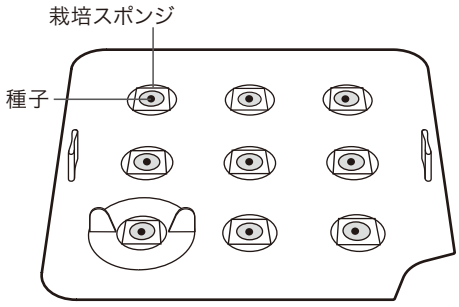
レタス・葉もの野菜
レタス、サラダ菜等

栽培スポンジを**5ヶ所**に取り付ける
苗床フタを**4ヶ所**に取り付ける
● 種子を**1粒づつ**栽培スポンジにまく



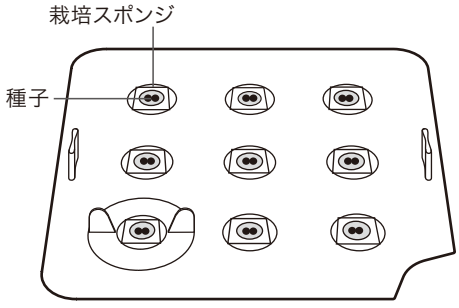
ベビーリーフ系
ルッコラ、ピノグリーン等

栽培スポンジを**9ヶ所**に取り付ける
● 種子を**1粒づつ**栽培スポンジにまく
※苗床フタは**使用しない**



ハーブ系
スイートバジル、クレソン等

栽培スポンジを**9ヶ所**に取り付ける
●● 種子を**2粒づつ**栽培スポンジにまく
※苗床フタは**使用しない**



※種子は袋に入れて冷蔵庫で保管してください。

⑦水位フロートを取り付けます。

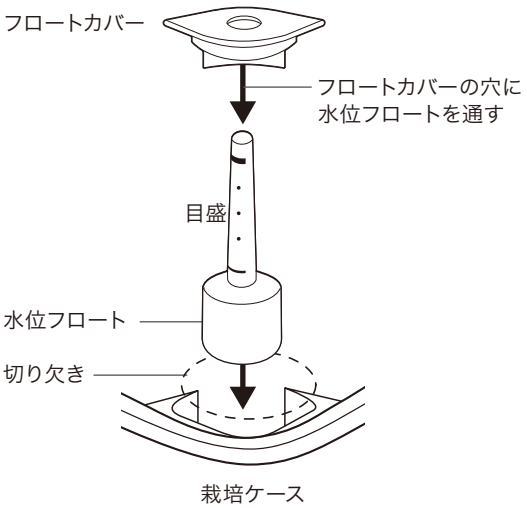
①水位フロートを栽培ケースの右手前にセットします。

●水位フロートは、まっすぐにそっと入れてください。
※栽培ケースの切り欠きに、水位フロートの凸部を合わせて入れます。
（水位フロートの目盛が手前に表示されます。）

②フロートカバーをはめ込みます。

●フロートカバーの穴に水位フロートの先端を通し、栽培ケースにはめ込みます。

※セットした後、水位フロートを指先で軽く押し、養液に浮かんでいることを確認してください。



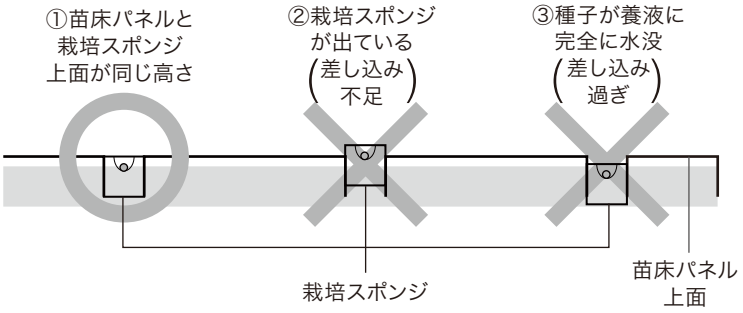
⑧栽培ケースの種子の状態確認と水耕栽培器本体のセットをおこないます。

①種子の状態を確認します。

①栽培スポンジのくぼみの中央に種子があるか、苗床パネルと栽培スポンジの上面の高さが同一か確認してください。

②栽培スポンジが出ている場合、栽培スポンジの差し込みが足りません。栽培スポンジを差し込んでください。

※栽培スポンジの差し込みが不足すると、種子が養液を吸い上げないため、発芽不良の原因になります。



③種子が養液に完全に水没していたら、栽培スポンジを差し込みすぎています。

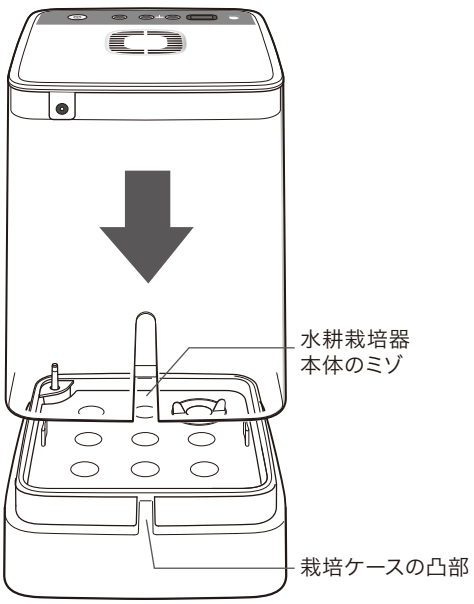
苗床パネルの裏から押し出してください。

※種子が完全に養液に浸かってしまうと、発芽に必要な空気が種子に届かない為、

発芽不良の原因になります。

②栽培ケースに水耕栽培器本体をセットします。

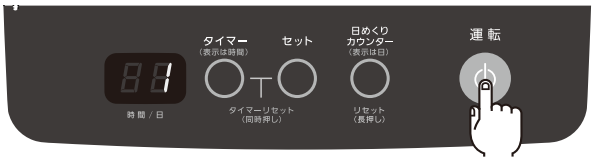
●水耕栽培器本体のミゾと栽培ケースの凸部とが合うようにセットします。



⑨運転を開始します。

運転ボタンを押して運転を開始します。

●運転ボタンが点灯し、表示部に日めくりカウンターが表示されます。



発芽・間引き・収穫について

❶ 種子が発芽するまで。

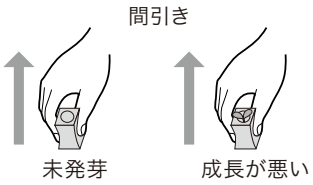
特に作業はありませんが、発芽しているかときどき観察してください。

●種子をまいてから発芽するまでの日数は、品種や栽培環境によって異なります。品種や栽培環境によっては、発芽までの日数が長くなることもあります。

アオコ（藻の一種）の発生について	植物が生育しやすい環境（水・養分・温度・光等）になると、アオコが発生します。栽培スポンジにアオコが発生して緑色になっても、植物への影響はありません。

❷ 成長し始めたら

未発芽のものや成長の悪いものを取り除く「間引き」をします。



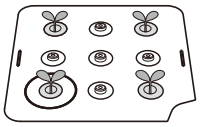
●未発芽のものや成長の悪いものは、栽培スポンジを抜いて取り除きます。

●間引かなかったものも、苗床パネルの位置が最終配置となるように移植（植え替え）します。

●空いた苗床パネルの穴に、苗床フタを取り付けます。

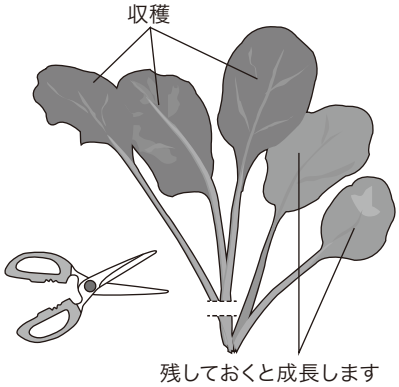
※ベビーリーフ系・ハーブ系は、未発芽のものだけ取り除き、空いた苗床パネルの穴に苗床フタを取り付けます。

間引きの詳細

	レタス・葉もの野菜 レタス、サラダ菜等	ベビーリーフ系 ルッコラ、ピノグリーン等	ハーブ系 スイートバジル、クレソン等
間引きをする 移植をする	間引く数：1株 最終配置 となるように移植する	未発芽のものだけ間引く	未発芽のものだけ間引く
（空いた場所に） 苗床フタを 取り付ける	苗床フタ 追加1か所/合計5か所	間引いた場所に 苗床フタを取り付ける	間引いた場所に 苗床フタを取り付ける
間引き、 移植の完了	最終配置  間引き完了	間引き完了	間引き完了
苗床フタ 取り付け位置			

❸ 収穫のしかた。

①種まきから約3〜4週間後、外側の葉の根元を1〜2cm残して切り取って収穫します。



●キッチンばさみなどで切り取って収穫します。

●収穫の際は、手やはさみをきれいに洗ってから収穫してください。

●外側の大きな葉から順番に収穫していきます。

※手や指を誤って切らないように注意してください。

②全てを収穫したら、お手入れします。

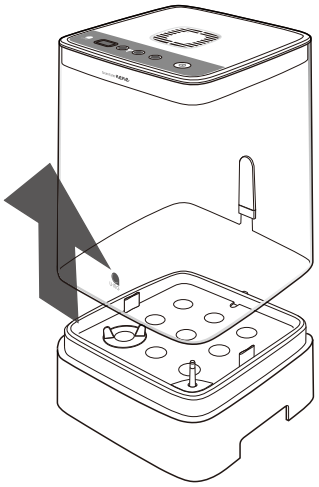
●「お手入れについて」（P17）の手順に従い、お手入れしてください。

●お手入れせずに次の栽培をおこなうことは、雑菌が繁殖するためおやめください。

お手入れについて

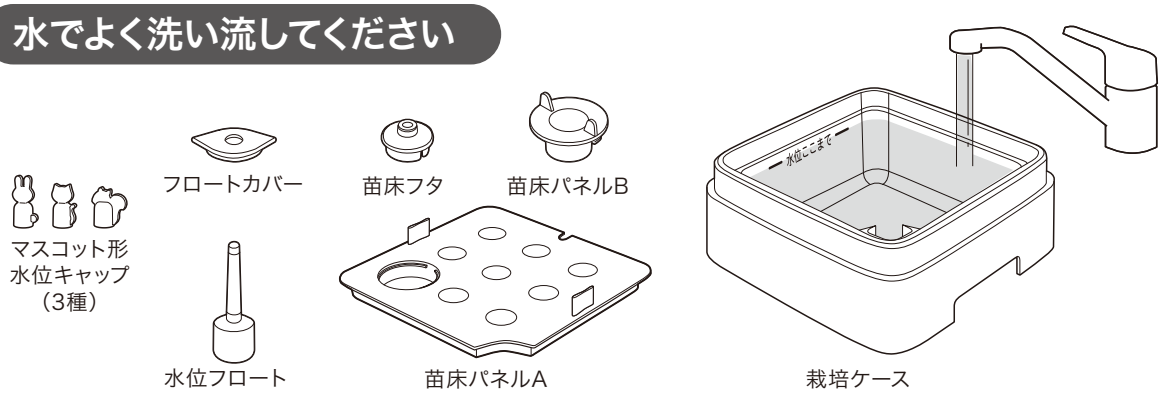
いつも清潔にお使いいただくために、
定期的にお手入れをしてください。

⚠警告	必ずACアダプターを抜いてください。

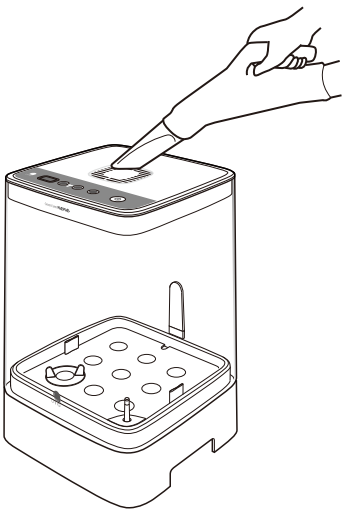


①運転ボタンを押して運転を停止し、ACアダプターを抜きます。
②水耕栽培器本体をはずして、苗床パネルごと栽培ケースを取り出します。
※養液が残っている場合があり、注意してしっかり持って取り出してください。
③栽培ケースに残っていた養液は、庭の花や木に与えるか一般排水へ捨ててください。
※使い古した養液を、次の栽培に再利用することは、雑菌が繁殖するためおやめください。
④栽培スポンジを全て廃棄します。
※栽培スポンジは再使用できません。お住まいの地域の廃棄ルールをお守りになって廃棄してください。
(栽培スポンジの材質は、発泡ウレタンです。)
⑤苗床フタ・水位フロート・フロートカバー・苗床パネルA・苗床パネルB・栽培ケース・マスコット形水位キャップを布や柔らかいスポンジを用いて中性洗剤でよく洗い、水でよくすすいでください。
※すすぎが足りないと、次に栽培する野菜が、根腐れや病気、成長不良になるおそれがあります。
※隅に汚れが残る場合は、歯ブラシなどを用いて洗ってください。

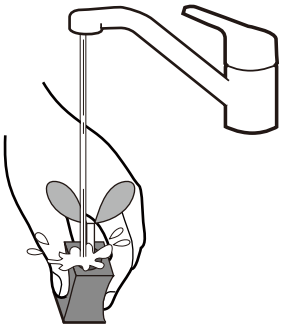
水でよく洗い流してください

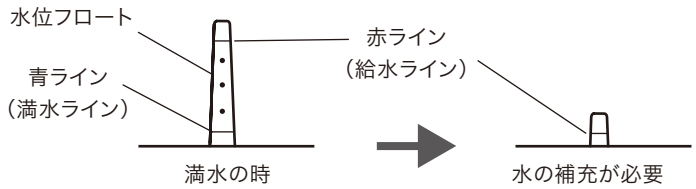
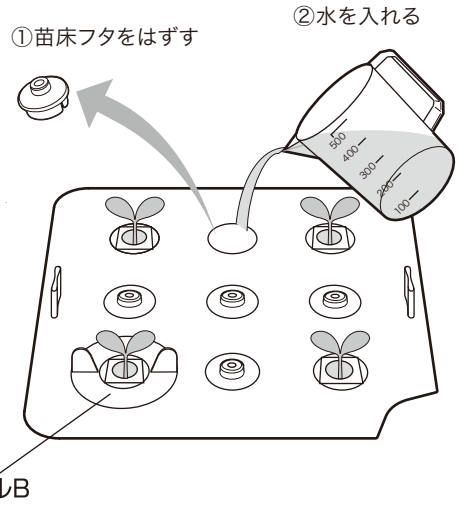
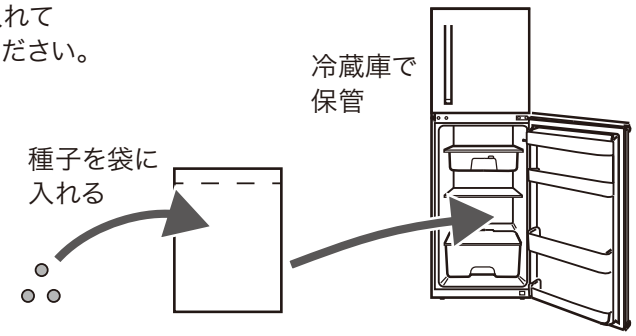


⑥水耕栽培器本体の汚れは、やわらかい布で乾拭きしてください。汚れがひどい場合は、ぬるま湯か中性洗剤を布に含ませ拭きとってください。中性洗剤をつかった場合は、水を含ませた布で完全に拭きとり、さらに乾いた布で拭いてください。
※シンナー、ベンジン、アルコール、みがき粉、アルカリ性洗剤、たわしなどは使用しないでください。
(塗装面や樹脂部が変色、変質するおそれや、みがき傷がつくおそれがあります。)
⑦長い間ご使用になると、ACアダプター部分とコンセントの間にホコリや水分が付着することがありますので、差込みプラグを抜き、乾いた布で拭きとってからご使用ください。
⑧水耕栽培器本体の排気ファンのフィルターに付着した汚れは、水耕栽培器本体の内側/外側から電気掃除機で吸い取ってください。



栽培のよくあるご質問

項目	おたしかめください
種子が発芽しません	●栽培スポンジが水分吸収不足になっているおそれがありますので、霧吹き等で種子と栽培スポンジを湿らせてください。 ●品種によっては、発芽までの日数が長いものもあります。 ※種子は生き物ですので、発芽しないものもあります。種子袋に発芽率が記載されていますが、実際に発芽する率は、栽培の条件や環境、保管している状態などによって左右されます。
栽培スポンジが緑色に変色する	●アオコ（藻の一種）が発生しています。植物が生育しやすい環境（水・養分・温度・光等）になると、アオコが発生します。栽培スポンジにアオコが発生して緑色になっても、植物への影響はありません。 **【アオコが気になる方は】** アオコが発生しはじめの場合は、水で洗い流すことができます。 栽培ケースから1株ずつ栽培スポンジを取りはずし、流し台などで蛇口からの弱い勢いの水でアオコを流してください。 ●根を傷めたり茎を折ったりしないよう、注意して流してください。 

項目	おたしかめください
水位フロートが下がった場合の水の足し方を教えてください	●水位フロートが赤ラインまで減った場合、水を補充してください。 ※葉が成長した後は水を補充するだけでも育ちます。  ①苗床フタを1か所はずします。 ②水位フロートを確認しながら、苗床パネルの穴から水を水位フロートの青ラインまで足します。  ※苗床パネルの穴のすべてに栽培スポンジが取り付けられている場合は、苗床パネルBをはずして水を足してください。
種子の保管方法は？	●使用するまで袋に入れて冷蔵庫で保管してください。 

修理サービスを依頼する前に

■故障かなと思ったときは、つぎの点をお調べになり、それでも具合が悪いときは、ただちにご使用を中止して、お買上げの販売店に点検・修理をご依頼ください。

こんなとき	おたしかめください
LED照明が点灯しない	●消灯時刻の範囲内ではないですか？（→P8） ●運転ボタンが押されていますか？
LED照明が消灯しない	●タイマー時刻をリセットしていませんか？（→P8）
表示内容がおかしい	●ACアダプターを1度抜いていただき、再度差しなおしてください。
音がうるさい	●床がしっかりしていますか？（→P4） ●据え付けが悪く、ガタついていませんか？（→P4） ●水耕栽培器が壁や物などにふれていませんか？
養液が漏れる	●水耕栽培器が傾いて設置されていませんか？（→P4） ●養液が栽培ケースの「水位ここまで」以上に入っていませんか？（→P11）
表示が消えている	●運転停止中ではありませんか？　運転停止中は、表示いたしません。 ・運転停止中にタイマーボタンを押すと、次にLED照明が表示されるまでの時間がしばらく表示されます。 ・運転停止中に日めくりカウンターボタンを押すと、日めくりカウンターがしばらく表示されます。
日めくりカウンターがリセットされる	●ACアダプターを7日間以上抜いていませんか？ ACアダプターを7日間以上抜くと、日めくりカウンターはリセットされます。

改造はしないでください。
修理技術者以外の人は、分解したり修理しないでください。

修理サービスについて

①保証書

●この製品には、保証書がついています。保証書は、お買上げの販売店で『販売店名・お買上げ日』などの記入をご確認のうえ、内容をよくお読みの後、大切に保管してください。なお、種子の補償など製品の修理以外の保証はいたしかねます。保証期間は、お買上げ日より本体1年間です。

②修理を依頼されるとき

●保証期間中はお買上げの販売店に修理をご依頼ください。保証書の記載内容により修理いたします。保証書のご提示なき場合、有料修理となることがあります。

●保証期間が過ぎているときはお買上げの販売店または株式会社ユーイングにご相談ください。修理により使用できる場合は、お客様のご要望により有料修理いたします。

③補修用性能部品の保有期間この水耕栽培器の補修用性能部品（製品の機能を維持するために必要な部品）の保有期間は、製造打切後5年です。

④ご使用中ふだんと変わった状態になりましたら、ただちにご使用を中止し、お買上げの販売店に点検・修理をご依頼ください。

●お客様ご自身での分解・修理は危険です。修理には特殊な技術が必要です。

⑤修理サービスについてご不明な場合修理サービスや製品についてのご相談は、お買上げの販売店または株式会社ユーイングにご依頼ください。

●ご転居やご贈答品などでお困りの場合は、株式会社ユーイングにお問い合わせください。

栽培される野菜について

当社別売の種子キット以外で栽培された場合や、有効期限の過ぎた種子のご使用で野菜が生育不良になる等、水耕栽培器以外の損害が発生いたしましても、責任を負いかねますのでご了承ください。

仕様

品番	UH-CB02G	
電源	入力	交流100V　50/60Hz　51VA
	出力	直流24V　1A
消費電力（ACアダプター）含む	17W	
栽培ケース水量	2L	
栽培数	レタス・葉もの野菜系4か所　ベビーリーフ系、ハーブ系9か所	
本体寸法	幅228.5×奥行き228.5×高さ339.5mm	
本体質量	約2kg	
質量（養液込み）	約4kg	
栽培環境	室温15℃～30℃　室内専用	

●この製品は、海外ではご使用になれません。　FOR USE IN JAPAN ONLY .

種子キットのご注文・お問い合わせ

種子キットのご注文は

種子キットのご注文は、お試し種子キットに同封の「種子キット申込ハガキ」もしくは**「Green Farm種子キットオンラインショップ」**にてご注文いただけます。

Green Farm種子キットオンラインショップ
http://store.greenfarm.uing.u-tc.co.jp/

種子キットのお問い合わせは

種子キットに関する申し込み・配送などについてのお問い合わせは、
「株式会社ユーイング　Green Farm」係もしくは
「Green Farm種子キットオンラインショップ」へお問い合わせください。

株式会社ユーイング　Green Farm係
【お問い合わせ先】通話料無料
TEL 0120-988-454

水耕栽培器保証書

本書は、お買上げの日から下記期間中故障が発生した場合に、下記内容で無料修理をおこなうことをお約束するものです。

〈無料修理規定〉

●取扱説明書、本体貼付ラベル等の注意書に従った正常なご使用状態で保証期間中に故障した場合には、無料修理をさせていただきます。
①無料修理をご依頼になる場合には、お買上げの販売店に製品と本書をご持参ご提示いただきお申しつけください。
②お買上げの販売店に無料修理をご依頼にならない場合には、株式会社ユーイングにご連絡ください。
●ご転居の場合の修理ご依頼先などは、お買上げの販売店または株式会社ユーイングにご相談ください。
●ご贈答品等で本保証書に記入の販売店で無料修理をお受けになれない場合には、株式会社ユーイングへご連絡ください。
●保証期間中でも次の場合には原則として有料とさせていただきます。
①ご使用上の誤り及び不当な修理や改造による故障及び損傷。
②お買上げ後の落下、移動、輸送などによる故障及び損傷。
③火災、地震、水害、落雷、その他天災地変及び公害、塩害、ガス害(硫化ガスなど)、異常電圧、指定以外の使用電源(電圧、周波数)などによる故障及び損傷。
④車両、船舶等に搭載された場合に生ずる故障及び損傷。
⑤本書のご提示のない場合。
⑥本書にお買上げ年月日、お客様名、販売店名の記入のない場合、あるいは字句を書き替えられた場合。
●本書は日本国内においてのみ有効です。
This warranty is valid only in Japan.
●本書は、盗難、火災などの不可抗力以外で紛失された場合は、再発行いたしませんので大切に保管してください。

修理メモ

※この保証書は、本書に明示した期間、条件のもとにおいて無料修理をお約束するものです。従ってこの保証書によって、保証書を発行している者(保証責任者)、及びそれ以外の事業者に対するお客様の法律上の権利を制限するものではありませんので、保証期間経過後の修理についてご不明な場合は、お買上げの販売店または株式会社ユーイングにお問い合わせください。
※保証期間経過後の修理や補修用性能部品の保有期間については取扱説明書をご覧ください。

●保証書にご記入いただいたお客様の住所・氏名などの個人情報は、保証期間内のサービス活動およびその後の安全点検活動のために利用させていただく場合がございますので、ご了承ください。
●修理のために、当社から修理委託している保守会社などに必要なお客様の個人情報を預託する場合がございますが、個人情報保護法および当社と同様の個人情報保護規定を厳守させますので、ご了承ください。

品番	UH-CB02G				
保証期間	お買い上げ年月日より1年間	対象部分	本体	保証の条件	持ち込み修理
お買上げ日	年	月	日		

お客様	お名前　　様 ご住所(〒　　) 電話	販売店	販売店名・住所 電話　　印

株式会社ユーイング
〒639-1124　奈良県大和郡山市馬司町800番地
受付時間：月曜日から金曜日(祝日・当社休日は除く)
午前9時～午後5時
【お客様相談室】通話料無料
TEL 0120-911-597

14.06-0